

大阪府のSDGsへの取組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2021年10月13日
大阪府政策企画部企画室

SDGsについて

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT  GOALS

- 2015年9月国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載。
- **2030年**までの国際目標。発展途上国のみならず、先進国自身も取り組む。
- 持続可能な世界を実現するための**17**のゴール(目標)、**169**のターゲットから構成。



○コロナ禍により、様々な社会問題や課題が顕在化

○社会経済の持続可能性そのものが脅かされ、人々の分断・孤立化・不安が高まる中、人と人とのつながりや支え合う心を取り戻すとともに、**「誰一人取り残さない」というSDGsの理念の具体化が今まさに求められている。**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



開放性

水都大阪の発展



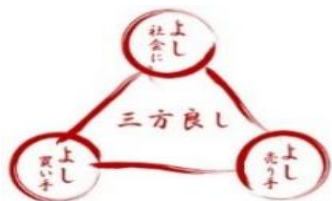
G20大阪サミット



大阪は、国内外の玄関口として、日本の重要拠点として、内外から多くの人やモノを受け入れ、様々な知識や技術を取り入れながら発展。

社会貢献

「三方よし」近江商人



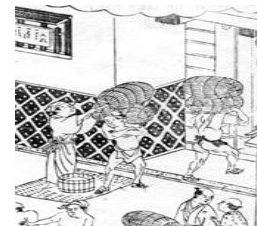
「水道哲学」



「3方よし」、「水道哲学」に代表されるように、社会貢献、公利公益の精神を重んじる気質。

先取

先物取引市場



※出典：大阪市立図書館HP

「やってみなはれ」



※出典：サントリーグループHP

大阪人は進取の気質に富み、世界標準となる新たな社会システムや、産業、製品等を数多く生み出してきた。

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）

◆テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン

“Designing Future Society for Our Lives”

◆開催期間：2025年4/13～10/13(184日間)

◆開催場所：大阪夢洲

◆入場者（想定）：約2,820万人

◆経済効果：約2兆円



SDGs

将来像

SDGsが達成された社会

理念

- ◆ **誰一人取り残さない**
- ◆ **将来世代のニーズを損なうことなく、今の世代のニーズを満たす**

達成ポイント

先端技術を活用した社会課題の解決

特徴

持続可能な社会の実現に向け、世界の大胆な変革が必要となることを、全ての国連加盟国が採択
(人類の英知の結集)

目標年限

2030年

大阪・関西万博

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン

サブテーマ

Saving Lives (いのちを救う)
Empowering Lives (いのちに力を与える)
Connecting Lives (いのちをつなぐ)

コンセプト

People's Living Lab (未来社会の実験場)

特徴

地球規模のさまざまな課題に取り組むために、
世界各地から英知を集める場

開催時期

2025年

「Osaka SDGs ビジョン」

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT  GOALS

◆2025年大阪・関西万博に向けて取り組む「重点ゴール」

国際社会全体の課題であるジェンダーや人権、気候変動への取り組み

ゴール3
「健康と福祉」



重点
ゴールⅠ

(“いのち”や暮らし、次世代の課題としての取り組み)

ゴール1
「貧困」



ゴール4
「教育」



ゴール12
「持続可能な
生産と消費」



(「ゴール3」と関連する横断的な課題としての取り組み)

ゴール11
「持続可能都市」



重点
ゴールⅡ

(他のゴールを集約しながら、様々な課題解決にバランスよく貢献)

産業や雇用、イノベーションといった都市としての強みを活かす

府民の
well-being

地域(大阪)の
well-being

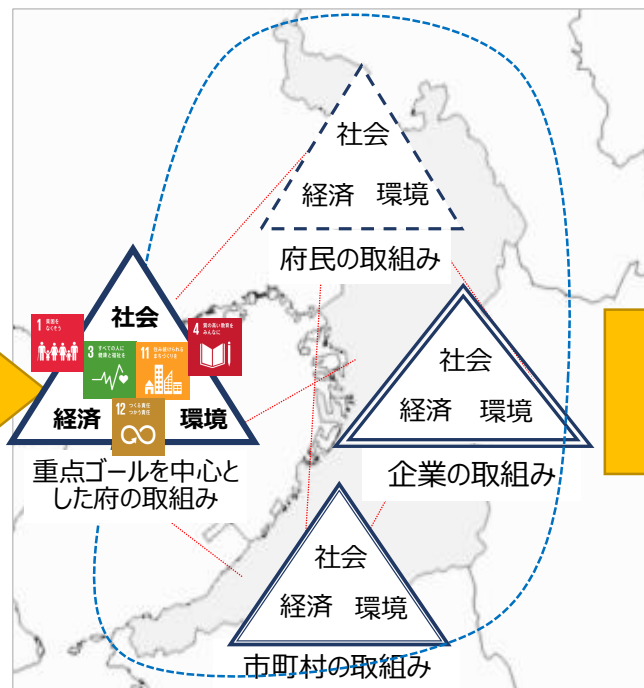
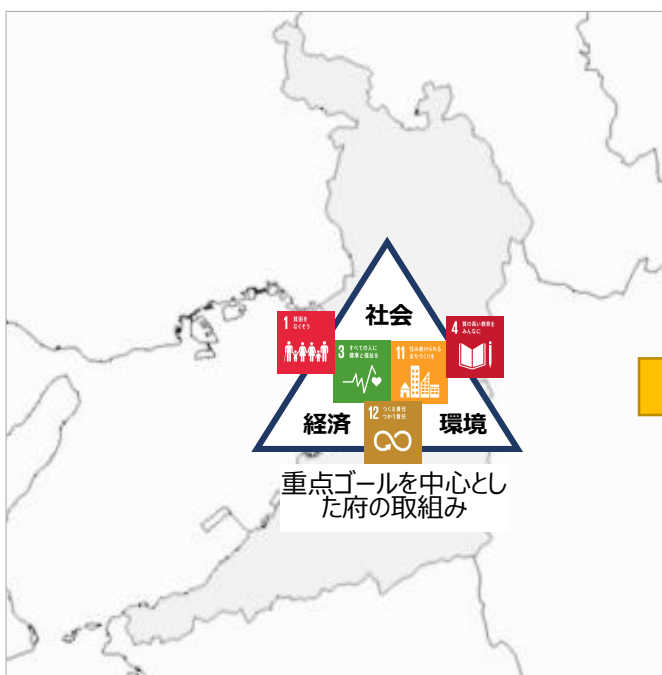
SDGs先進都市をめざして

SDGs先進都市 = 誰もがSDGsを意識し、一人ひとりが自律的に17のSDGs全ての達成をめざしていくこと

→様々なステークホルダーが連携・協調し、「大阪」がSDGsを体現したまちを発信していく

2025年

2030年



万博において、大阪のあらゆるステークホルダーが、会場の内外でSDGsを体現し、行動する姿を世界に発信

日本全体や世界とのつながりの中で、先頭に立って、世界とともにSDGsを達成する

大阪府の取組み

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

OSDG s 未来都市及び自治体モデル事業



タイトル

2025年大阪・関西万博をインパクトとした「SDGs先進都市」の実現に向けて

SDGs未来都市 計画概要

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げる大阪・関西万博の開催都市として、行政だけでなく、府民や企業、市町村、金融機関、経済界などあらゆるステークホルダーとの連携を広げつつ、2030年のあるべき姿に向け、一人ひとりがSDGsを意識し自律的に行動する「SDGs先進都市」の実現をめざす。



〇自治体SDGsモデル事業

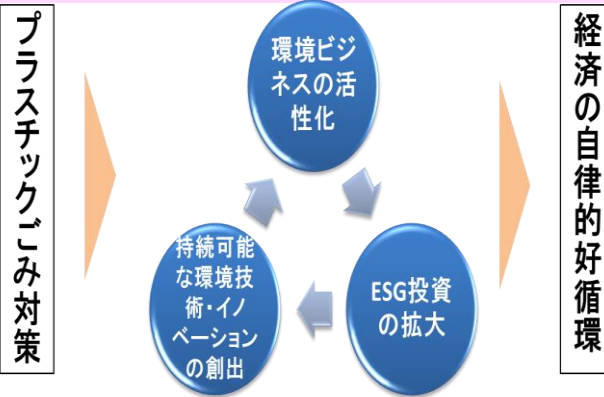
三側面をつなぐ統合的取組

「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」推進事業

- ①「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画の取りまとめと推進体制の構築
- ②「地域・事業者の連携による新たなペットボトル回収・リサイクルシステム」の確立
- ③モデル事業をはじめとするSDGsの取組みに関する情報発信と国際協力の推進

① 経済面の取組

- ・海洋プラスチック問題等の解決に向けた環境先進技術シーズ調査普及啓発事業
- ・バイオプラスチックビジネス等推進事業
- ・国連環境計画国際環境技術センター（UNEP-IETC）との連携事業
- ・水・環境技術の海外プロモーション事業



地域事業者の成長のサイクル

② 社会面の取組

- ・マイボトル・マイバッグの普及促進
- ・公共空間における給水スポット設置事業
- ・大阪湾の環境改善、環境意識向上
- ・資源集団回収活動によるコミュニティビジネスの振興 など

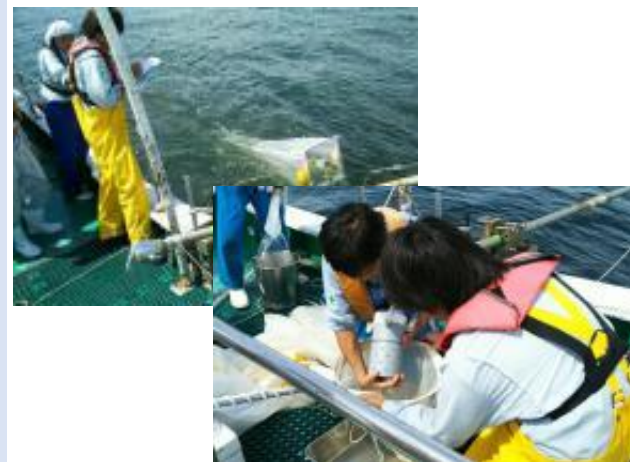
マイバッグ協定



給水機の設置

③ 環境面の取組

- ・海洋プラスチック問題等の解決に向けた環境先進技術シーズ調査普及啓発事業
- ・大阪湾の海ごみの回収事業
- ・ごみの減量と3Rの啓発推進事業 など



大阪湾のマイクロプラスチック調査の様子

○大阪SDGs行動憲章の策定（令和3年1月）

わたしたちは、「誰一人取り残さない、持続可能な社会の実現」をめざす“持続可能な開発のための2030アジェンダ”（SDGs）の理念に賛同し、2025年大阪・関西万博の地元都市として、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に向けて、SDGsの17ゴールの達成をめざします。

- ① かけがえのない“いのち”を大切に、地域社会や環境に配慮して行動します。
- ② 2030年に住みたい魅力あふれる大阪をイメージし、できることから意識して行動します。
- ③ 人と人との出会い、つながりを大事にしながら、互いに学びあい協力して行動します。



○私のSDGs宣言プロジェクト

対象

府民、府内の企業・団体など

宣言内容

SDGsの達成に向けた取組み
関連するゴール

参加方法

下記QRコードから参加ページにアクセスください。
Twitterからもご参加いただけます。

大阪府ホームページ



※「私のSDGs宣言プロジェクト」ページ
から参加フォームへアクセスいただけます。

大阪府SDGs【公式】Twitter



#私のSDGs宣言プロジェクト
をつけて投稿してください。

取組み宣言の例

12

つくる責任
つかう責任



冷蔵庫の中を把握して、
必要な分だけ買い足す



14

海の豊かさを
守ろう



エコバッグやマイボトル、
マイ容器を使う



8

働きがいも
経済成長も



誰もが働きやすい
職場環境を作る





みんなで参加しよう！
私のSDGs宣言プロジェクト

私のSDGs宣言
はこれ！



SDGsはむずかしくない！

はじめよう！SDGs



私のSDGs宣言プロジェクトへの参加方法

大阪府SDGs [公式] Twitter

- @osakaprefSDGs をフォロー
- #私のSDGs宣言プロジェクト をつけて参加してね！



大阪府インターネット申請・申込みサービス



大阪府 SDGs で検索！

ご清聴ありがとうございました。

大阪府 SDGs



⇒ HP「大阪府／大阪府におけるSDGsの取組み」

【お問い合わせ先】

大阪府 政策企画部 企画室 推進課

TEL:06-6941-0351

Mail:osaka_SDGs@gbox.pref.osaka.lg.jp

